

放射性物質全域調査及び土壌回収作業進捗状況(平成18年6月)

実施項目		実績(6月)	予定(7月)
所内 全域 調査	1. 第1次調査	(完了)	
	2. 第2次調査	6月12日から、仮置き土を所外搬出した場所、建物を解体撤去した跡での放射線測定を実施	建物を解体撤去した跡での放射線測定を実施
土 壌 回 収 作 業	1. 回収計画立案	(完了)	
	2. 準備作業	6月10日に住民説明会を実施。6月12日から、作業用テントの設置場所の立木伐採及び除草作業を実施	作業用テントの設置作業を実施
	3. 回収作業	6月20日付けにて使用の変更の許可を取得	(作業用テントの設置が完了してから開始予定)
そ の 他	1. 環境モニタリング	空間線量当量率及び空気中の放射性物質濃度の測定。地下水の採取と分析	同左
	2. 放射性廃棄物量	6月30日現在、200リットルドラム缶152本、1.5m ³ 角型容器2,756個、2m ³ 角型容器828個。200リットルドラム缶換算で合計29,102本。なお、NDC社の放射性廃棄物量は、1.5m ³ 角型容器で1,180個(200リットルドラム缶換算8,850本)	

以上